

Q47. レントゲンの心胸比と、エコーの心臓の検査はどう違うのでしょうか。

A.

透析患者さんの胸部写真を1~2ヶ月に1回撮影し、心陰影の大きさと胸部の比率をパーセントであらわした値が心胸比です。下記のように算定しています。

この場合問題とするのが、 $a + b$ の値が大きくなる事ですが、X線写真では、心陰影を平面的に測定するのみです。

心エコー検査では、超音波を用いて心臓を立体的にとらえる事ができます。すなわち、 $a + b$ の増大が、①心臓周囲の心膜室内に多量の液体が貯留した為か。②心筋の肥大によるものか。③あるいは、心内腔が拡張したためか。を判断する事ができ、より適切な治療方針を選択する事ができるのです。

医師

